

まだまだあるよ！今年は生物多様性にどっぷりはまろう！

常設展示



地球館
1F

「系統広場」

40億年もの長い時間をかけて進化した生物。地球上にすむ生き物は、すべて原始的生命から枝分かれするように進化しました。ここ系統広場では、地球上の生き物の主な種類が一つの空間に一同勢ぞろいしています。さらに、生き物のつながりを表した“系統樹”が電光ラインで床面に施されています。哺乳類コーナーでは、展示に参加できるモニターもあって、私たち人間も生き物たちの仲間であることを体感できます。



地球館
3F

「大地を駆ける生命」

陸上で生きる動物のなかでも、模様、角、大きさなど、とても多様で最も目を引く哺乳類をご覧いただけます。野生動物は、豊かな生態系の中で進化をとげ、なんにも種類豊富に生きています。彼らは素晴らしい自然の豊かさの象徴でしょう。環境変化に敏感な彼らを守ることは私たち自身が生きる自然環境を守ることにもつながります。この「大地を駆ける生命」コーナーでは、小高い丘の上に陸上の哺乳類のはく製を一挙に115体ご覧いただけます。



日本館
3F 南翼



「日本列島を囲む豊かな海」

日本列島は四方を海に囲まれており、海面近くの浅い海域から深海まで、生き物が生活するとしてもバラエティー豊かな環境が形成されています。日本近海は、海流や複雑な海底地形のため、南方系や北方系の生き物たちが分布して、深海の生物も含めて、世界に例を見ない豊かな生物相が形成されています。この「日本列島を囲む豊かな海」コーナーでは、映像とく製の展示を通して、海の中に潜った気分でご覧いただけます。

調査研究活動

さまざまな事業を支える調査研究活動

国立科学博物館では、地球と生命がどのように進化してきたか自然史や科学技術史の観点から実証的に、継続的に探求し、その研究成果を裏づける標本資料とともに将来に伝えていきます。そしてその研究成果を、地球環境や科学技術のあり方を理解し、未来への指針を考える手がかりとなるよう展示や学習支援活動を通じて社会へ還元していきます。今まで紹介した展示などの様々な事業を支えているのは、研究部におけるこうした調査研究活動なのです。

動物研究部



熱帯雨林での昆虫調査

産業技術史資料情報センター



海藻潜水調査

植物研究部



分子生物多様性研究センター



DNA 実験室

理工学研究部

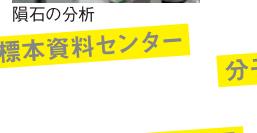


隕石の分析

地学研究部



化石発掘調査



人類研究部



ジャワ原人発掘調査

標本資料センター



標本資料センター



昭和記念筑波研究資料館



筑波実驗植物園



附属自然教育園



東京国立博物館



上野公園



至JR御徒町駅



至JR上野駅



至JR上野駅



至JR御徒町駅



至JR上野駅



至JR御徒町駅



至JR上野駅



至JR御徒町駅



至JR上野駅



至JR御徒町駅

至JR上野駅

至JR御徒町駅

